



2010年5月1日 号外 2号

民主党プレス民主編集部

〒100-0014
東京都千代田区永田町1-11-1
電話03-3595-9988（代表）
press@dpj.or.jp
http://www.dpj.or.jp

参院選(千葉)候補予定者 千葉県参議院選挙区第5総支部長

小西 ひろゆき



を擁立

7月の参院選千葉県選挙区、民主党公認予定候補者の
小西ひろゆき 38歳は、皆さまの声をお聞きするために、
全力で県内各地を駆けめぐっています。

「子どもから高齢者まであらゆる人の幸せと尊厳が守
られるともに生きる社会を創る」と語る小西さん。そこ
には、小学生の時から、21年間寝たきりだった父親の介
護体験に根ざした強い信念があります。

小西さんは、産業政策の専門家として活躍する一方
で、憲法の生存権を実現する「医療基本法」の制定活
動に懸命に取り組んできました。

民主党は、政治への原点を現場に持ち、自ら政治を
動かす情熱をもつ即戦力の「**小西ひろゆき**」に熱い期待
を込め、自信をもって送り出します！

ともに生きる社会を実現します

◆ 大手情報通信企業 Mさん

小西さんは、私たち日本企業が厳しい国
際競争に打ち勝つために、既存の制度の
限界を超える政策作りに一所懸命取り組
んでくれました。小西さんと一緒に取り組んだプロジェクトは私の勲章です。



◆ 全国失語症友の会連合会理事長 松田正久さん

園田尚美さん

小西さんは激務の合間にぬって、私たちの小さな事務所を訪れて
くれて、脳卒中対策基本法案の運動に参加できるよう右も左も分
からない私たちを優しくサポートしてくれました。言葉の不自由
な人たちの団体が小西さんのおかげで政治に向けて声を発するこ
とができるようになりました。感謝の気持ちで一杯です。

プロフィール

1972年生まれ（38歳）

徳島大学医学部在籍後 東京大学教養学部卒。
米コロンビア大学国際 公共政策大学院修了。
東京大学医療政策人材養成講座修了（優秀賞）。

郵政省入省後、総務省放送政策課、同政治資金課、
経済産業省情報政策課、農林水産省野菜課などで、
産業政策、農業政策、政治資金制度などを歴任。

PROFILE

趣味 テニス、サッカー、空手、ラーメン屋巡り

尊敬する人 長い闘病人生を立派に頑張り抜いた父親。4人のきょうだい
(姉、妹2人)を育ててくれた母親。

好きな言葉 “希望とは、もともとあるものだと誰も言えないし、ないものだと
誰も言えない。それは地上の道のようなものである。
地上にはもともと道はない。歩く人が多くなれば、それが道になるのだ。”
中国の作家魯迅（ろじん）の言葉

<http://www.konishi-hiroyuki.com>

〒260-0031 千葉市中央区新千葉2-5-14 ニュー若狭ビル5F TEL: 043-302-1055 FAX: 043-302-1056

姫七病院の泊まり込み介護中に
五三祝いの子がお見舞いに



原点

脳卒中（一級障がい者）の父親の闘病人生に寄り添い、救急車の同乗から終末期までさまざまな医療福祉の現場を経験しました。

私は、必要な政策がおろそかになつた時、末端のベッドサイドなどの現場でどういう問題が起きるか皮膚感覚で分かれます。

**いのちを守る社会保障
くらしを守る雇用・経済**
すべての人の幸せと尊厳を守るために、あるべき政策の実現に全力を尽くします。

そのため、**信念と実行力**で民主党を動かしていきます！



活動

毎日、生活の現場を訪れ、皆さまの声をお聞きとともに、地域に密着した政策の勉強に一所懸命に取り組んでいます！

皆さまの声をお聞きするため
千葉県自転車一周に挑戦！

政策とともに生きる社会を

救える命を救うため、「医療基本法」を始めとする社会保障に取り組みます。

- 千葉県は最も医師や病院数が少ない県であり、かつ、将来最も高齢者が増加する県です。小児、産婦人科などの医療崩壊をくい止め、長寿社会の基盤となる「医療基本法」を制定します。（※患者団体から医師会まで賛同するこの政策の第一人者です）
- 障がい者福祉、年金、子育て支援等にも全力で取り組みます。

国民の健康と地域社会を守るため、農林水産業の発展に取り組みます。

- 意欲のある農林水産業者が安心して事業を継続し、また農商連携など新規事業に挑戦するための環境整備に取り組みます。

ともに生きる社会をつくるため、是非皆さまのお力を貸し下さい！

いのちを救い、
くらしを守る
即戦力 38歳。

情熱

働きながら、ボランティアで社会保障の政策活動（医療基本法の制定など）に懸命に取り組んできました。



医療政策会合での熱弁

即戦力



首相官邸で（総務省時代）



総務省、経済産業省、農林水産省で、ベンチャー企業支援、国際競争政策、農業振興など、雇用・産業を育成する数多くの政策に取り組みました。

暮らしを守るため、産業政策の専門家として雇用・経済に取り組みます。

- 千葉県が依然厳しい状況にある雇用創出、地場産業の活性化、次の職場までの失業対策等に全力で取り組みます。
- 政府の新しい経済成長戦略（※健康・医療・介護、観光、環境・エネルギー分野での産業創出など）の実行にあたり、首都圏に隣接、温暖かつ観光資源が豊富といった大きな可能性を持つ千葉県がこの戦略の主役となるよう、全力を尽くします。

政治資金制度の専門家（元総務省政治資金課課長補佐）として、真の民主主義を確立するため、具体案を持って政治改革に断固取り組みます。

- 政治資金規正法を、その母体法である米国なみの企業・団体献金規制（原則禁止）、公開規制に改正します。
- 選挙、政治資金制度などについて、国会議員のみで決めるのではなく、裁判員制度、検察審査会と同じように国民の常識的意見を反映させる仕組みとなる民主院（仮称）構想を実現します。